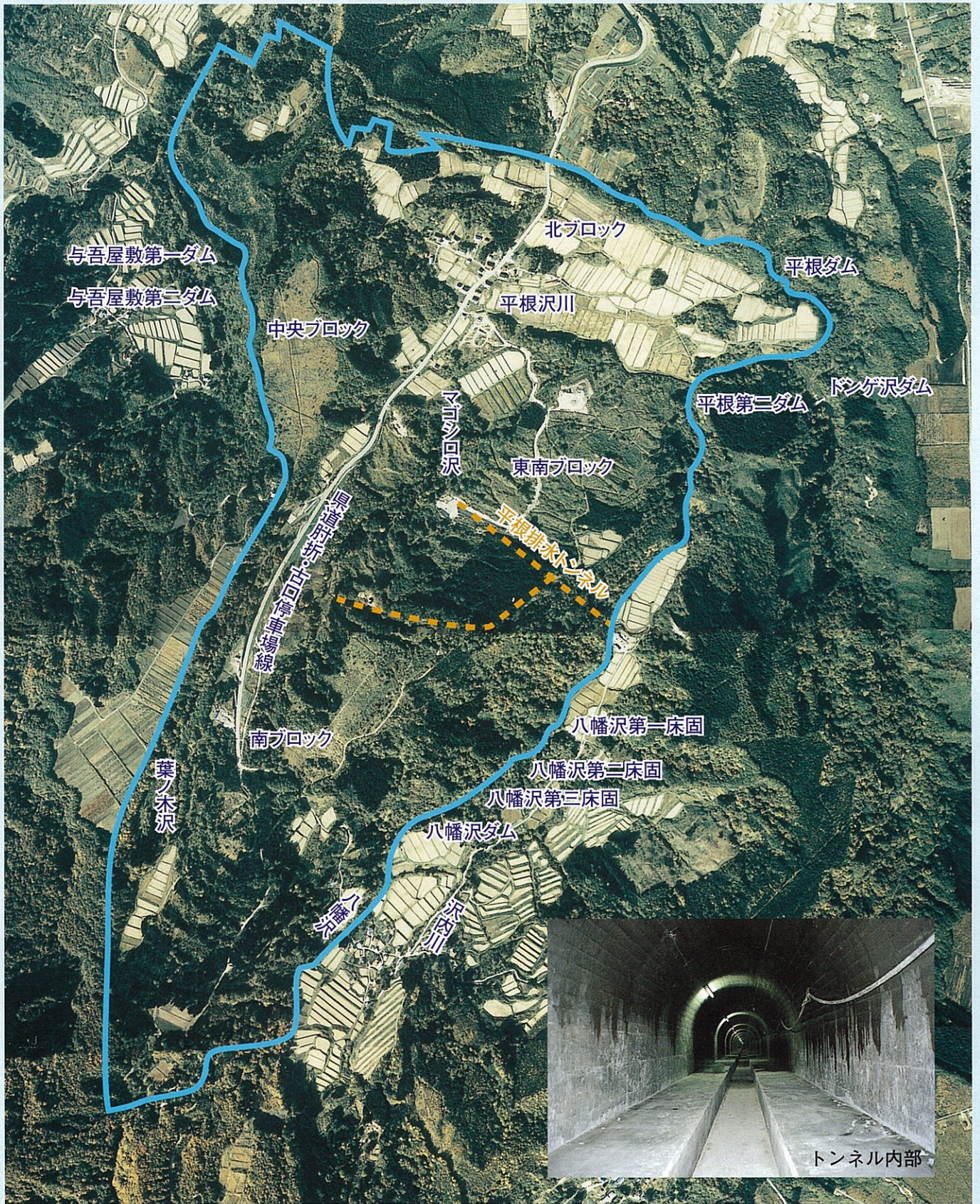


# 平根排水トンネル



トンネル内部

平根地区全景



※マークは、月山と川・砂防をイメージし、これらは、新庄のSをとり3つのS (Soft, Service, Surroundings) となっている。

あなたの心と子供に未来を伝える

建設省 東北地方建設局

新庄工事事務所



## 平根地すべりの概要

平根地すべりは、昭和37年に指定され、昭和45年の地すべりを契機に昭和47年に直轄告示がなされている。その後昭和57年に区域が広げられ、現在の301.9haとなっている。

大規模な地すべり発生は、明治32年・昭和13年・19年・20年・30年・32年・39年・45年・49年・54年・57年に発生している。

## 平根排水トンネルの目的

平根排水トンネルは、昭和60年度の「平根地すべり対策検討委員会」において、その位置及び形状が決定されている。これは、当地区における地すべり対策工が地下水排除による工法に適しており、その工法として、トンネルが妥当であること。また、地下水等高線、トレーサー結果等より、水の溜りの部分及び冠頭部から水を抜くことが効果的であること等によっている。

### ◎平根地区指定一覧表

地すべり地域名	山
所在地	山
流域名	最
地すべり防止区域指定 (3条告示)	昭 昭
直轄地すべり防止 対策事業告示 (10条告示)	昭 昭
地すべり防止区域面積	

## 平根排水トンネル模式図



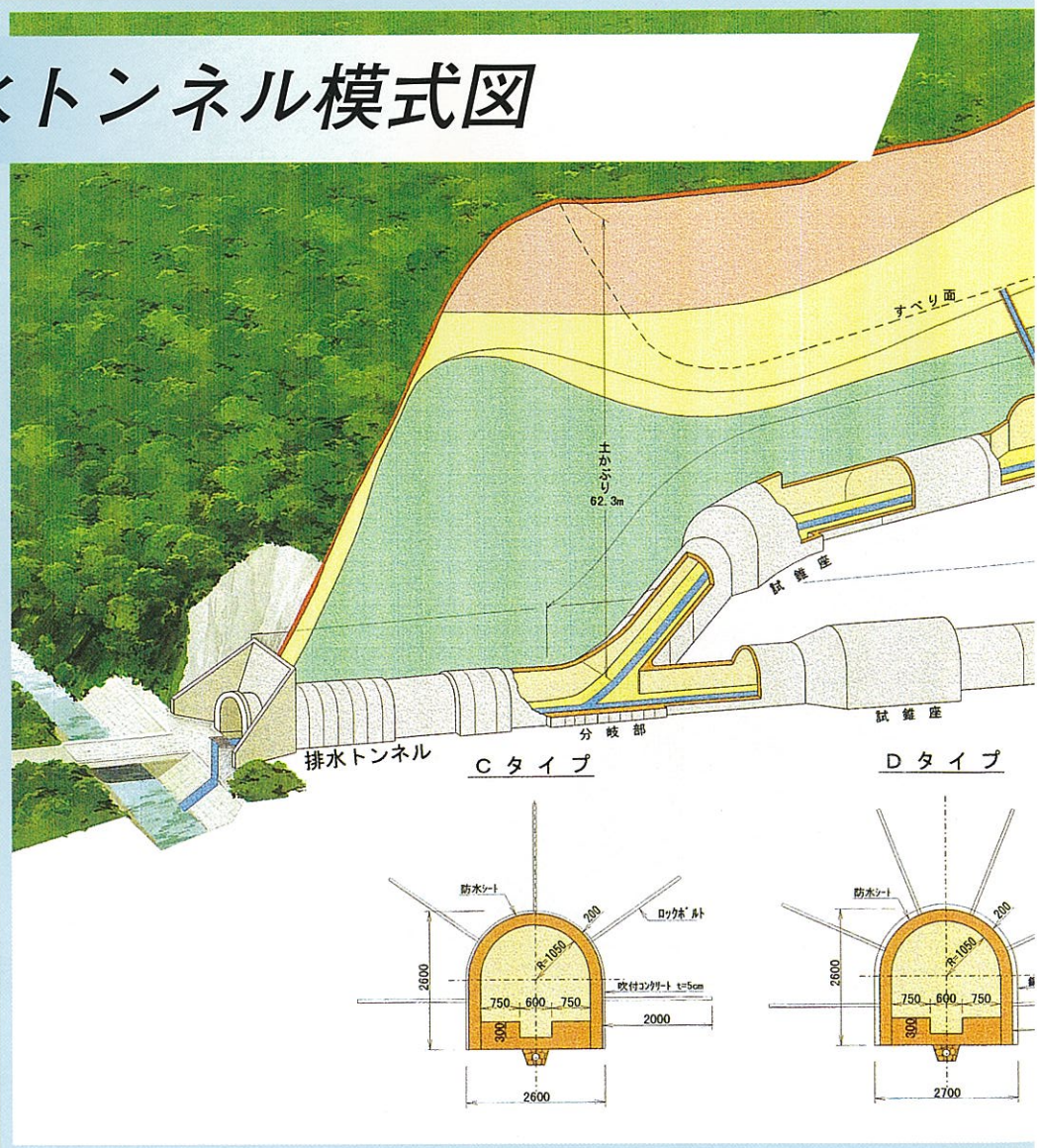
トンネル掘削状況



吹付状況



コンクリート打設状況





平根地すべり区域

県最上郡戸沢村大字角川字平根

上川水系角川支流沢内川流域

1937年 3月1日  
(建設省告示第389号)

1957年 3月27日  
(建設省告示第835号)〔追加〕

1947年 3月4日  
(建設省告示第330号)

1957年 4月6日  
(建設省告示第999号)〔追加〕

301.9ha



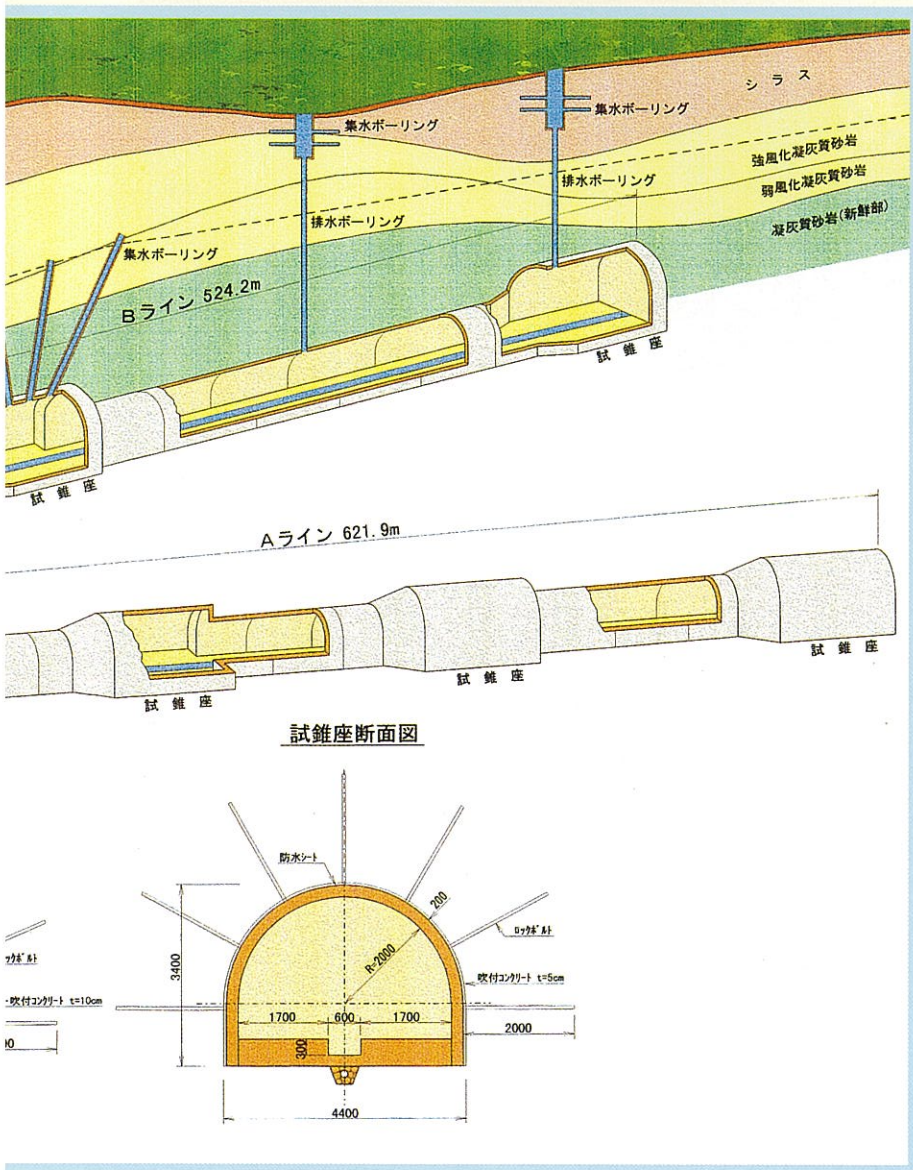
平根地すべり被災状況(昭和53年)

◎平根排水トンネルの概要

項目	内容
掘削方法	機械掘削
覆工方法	NATM工法
Aライン延長	621.9m
Bライン延長	524.2m
試錐座箇所数	7箇所

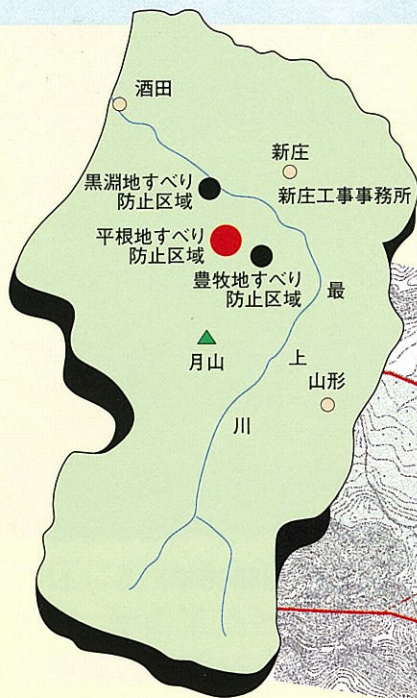
◎平根地すべりの履歴

年度	被害状況
明治32年融雪期	地域全体の田畑に2~3mの移動
昭和13年融雪期	水平約2m程度の大移動
昭和19年融雪期	水平1.3m程度の大移動…水田10ha、畑5ha、人家3戸に被害
昭和20年融雪期	北ブロック墓地南側に北東から南西に亀裂
昭和30年融雪期	昭和19年と同程度の移動(被害程度不明療)
昭和32年融雪期	かなり大きな移動。小被害の田畑を入れて50haの変動。県道に亀裂段差
昭和39年6月	新潟地震によって発生。これを機に建設省直轄調査地
昭和45年融雪期	中央ブロック末端部…巾200m長さ500m、これを機に46年度より建設省直轄施工
昭和49年融雪期	中央ブロック頭部…家屋と県道に被害、頭部引張亀裂は1ヶ月の間に徐々に後退
昭和54年融雪期	葉ノ木沢を挟んで亀裂発生
昭和57年融雪期	南ブロック末端小ブロック変動多い為、指定区域拡大





# 平根地すべり防止区域位置図



集水井



集水井工(ロボット掘削)



明暗渠工

## 新庄工事事務所

〒996-0071 山形県新庄市小田島町5番55号  
TEL 0233 (22) 0251代 FAX 0233 (23) 7351